

令和6年度視察委員会活動状況（令和7年3月12日報告時点）

1 視察委員会の活動状況

刑事施設	視察委員会開催回数	被収容者との面接人数	被収容者アンケート実施回数	施設職員との面談人数
京都刑務所	5回	5名	0回	0名
大阪刑務所	7回	10名	2回	4名
西日本医療	6回	3名	1回	2名
神戸刑務所	6回	43名	1回	2名
加古川刑務所	5回	6名	1回	1名
播磨センター	7回	4名	2回	3名
和歌山刑務所	5回	5名	0回	11名
姫路少年刑務所	7回	7名	2回	7名
京都拘置所	5回	1名	1回	0名
大阪拘置所	8回	9名	1回	6名
神戸拘置所	6回	1名	1回	4名

少年院	視察委員会開催回数	被収容者との面接人数	被収容者アンケート実施回数	施設職員との面談人数
京都医療少年院	5回	11名	1回	10名
浪速少年院	4回	10名	0回	2名
交野女子学院	5回	11名	2回	8名
和泉学園	5回	12名	0回	9名
加古川学園	5回	4名	0回	9名
奈良少年院	5回	9名	0回	2名

少年鑑別所	視察委員会開催回数	被収容者との面接人数	被収容者アンケート実施回数	施設職員との面談人数
大津少年鑑別所	5回	10名	5回	0名
京都少年鑑別所	5回	4名	1回	4名
大阪少年鑑別所	5回	10名	2回	0名
神戸少年鑑別所	4回	16名	0回	4名
奈良少年鑑別所	5回	8名	0回	1名
和歌山少年鑑別所	4回	1名	0回	2名

2 視察委員会に対する施設の対応不備に対して大阪矯正管区が指導した件数

該当事項なし

3 矯正管区報告要請書提出件数（委員会が大阪矯正管区に対して施設の調査を要請した件数）

該当事項なし

4 より効果的な制度運営のために新たに取り組んだ事例

視察委員会と職員（幹部を除く。以下同じ。）の相互理解を深めるべく、職員による視察委員会の傍聴や、視察委員による矯正武道大会の視察を行い、その様子や感想を所内誌に掲載するとともに、視察委員と職員によるグループミーティングを実施し、職員が直面している課題を各委員に直接共有するなど、視察委員会と職員の相互理解促進に務めた。

被収容者等から提出された意見や提案に対する視察委員会と施設の協議状況や顛末について、より分かりやすく工夫して被収容者へフィードバックすることで、視察委員会制度に対する納得感や信頼感の向上に努めた。

被収容者に対するアンケート調査を実施するに当たり、現在の不満や要望のみならず、将来的に希望する施設の構造上の要望を含めて調査を行うことで、幅広い被収容者等のニーズを把握し、今後の処遇や環境整備上の参考とした。